

# 人福祉・動物福祉協働会議

当協働会議では、2018年の発足以来協議の中で、毎回行きつくところは正しい啓発と人育ての必要性でした。そして、甲賀市社会福祉協議会との共催で養成講座開催に至りました。34名と多くの方から応募、関心を持ってもらっていることに驚きながら気運を大切にしていこうと感じています。一人でも多くの人が関心と正しい知識を持っていただくために、今回の広報Vol.2は養成講座を中心とした内容になっています。

## こうがわんにゃんボランティア養成講座 34名が受講

### 温かな思いが集結 できることから始めましょう！

プログラム



第1回 犬・猫のボランティアをしたい人、すでにボランティア活動を行っている人、まずは犬・猫との共生の勉強をしたい人などの思いを持つ力が集まりました。

#### 講座概要 【趣旨】

近年、高齢化や核家族化といった社会の変化に伴い、ペットを家族の一員として飼育している家庭が増加している一方で、高齢や経済的困窮、社会的孤立、障がいなど、様々な生活のしづらさを背景に、ペットの飼育に絡んだ様々な問題も起きています。特に飼い主・動物・周辺環境に大きな影響を与える不適切な多頭飼育問題は地方自治体における殺処分削減の取り組みを大きく妨げていることがわかっています。こうした中、こうがが人福祉・動物福祉協働会議での提案から、地域住民へ適切な動物飼育の普及啓発をすともにも、地域に「こうがわんにゃんボランティア」を養成し、ペットの飼育に絡んだ問題を早期発見・対処できる支え合いのしくみづくりと、飼育動物・飼い主のウェルビーイングの向上に資することを目的に講座を開催しました。


	会場	内容
2023 1/28 (土)	甲賀市役所別館	1. 動物保護管理センターより地域課題の現状 説明 2. 鼎談(市地域共生社会推進課、動物愛護推進員、NPO) 3. グループワーク「私にできそうなこと」
2023 2/4 (土)	甲賀市役所別館	1回目への欠席者向け補講 1. 上手な犬猫の飼い方や関わり方(基礎編、応用編) 2. 飼い主への見守りの大切さ(講義) 3. グループワーク「人にとっても動物にとっても幸せはなんだろう」
2023 2/7 (火)	動物保護管理センター	滋賀県動物保護管理センターにて講義と施設内見学



協働会議メンバー


協働会議メンバー：滋賀県動物保護管理センター 滋賀県動物愛護推進員 NPO法人LOVE & PEACE Pray  
甲賀市生活環境課 甲賀市地域共生社会推進課 甲賀市障害福祉課 甲賀市水口地域包括支援センター  
甲賀市社会福祉協議会

**滋賀県動物愛護推進員**  
こうがが人福祉・動物福祉協働会議  
田中ヒロヤさん



十年ほど前までは多頭飼育崩壊を起こした飼い主に対して、飼っているペットを全て取り上げ「二度とペットを飼わない」という誓約書を書いてもらう保護の仕方が一般的でした。しかしこの方法では対象者の心の支えを奪うことになり、またペットを飼い始めることが多々ありました。これは動物の問題ではなく、社会的孤立から生まれる人の問題、ひいては地域社会の問題です。動物ボランティアには飼い主に寄り添う気持ちが何より大切で、まずは耳を傾けて頂ける人間関係を築くことが、全ての地域課題の解決に導く近道ではないでしょうか。

**NPO法人 LOVE & PEACE Pray**  
藏田和美さん



近年は、町内の付き合いや社会の希薄化が進む中、34名というこれだけ多くの方がペットに対する関心をお寄せくださいましたことに、心があたたくなる思いと同時に世の中まだまだ捨てたもんじゃ無い!と思いました。日々、活動を通じて思うことは、人間の人生なんていつ何が起るかわかりません。明日は我が身と思うのです。困った時はお互いさまの気持ちを忘れず、他者の痛みに関心を寄せられる方が増え、いこのバトンが繋がっていくことを、心から願っております。

1/28  
1回目 グループワークより

受講者はほとんどが初対面でしたが、1回目のグループワークから和気あいあいと盛り上がりがありました。感想、そして「自分でこんなことならできるかな」では多くの温かい意見が出されていまして、一部を紹介します。

【感想】  
改めて人と福祉のつながりが重要であると感じました。  
関係者の方々の活動を聞かせて頂いてとっても感動しました。ねこちゃんや人ちゃんと関わる中でもっとつながりをもちたい。  
同じことを思っておられる方がたくさんおられてうれし。  
多頭飼育が全国的にも問題になっていくことはテレビで知っていたが、甲賀

市での現状がよくわかった。  
・動物の問題は人の問題」というのが印象的。本当にそのとおりだと思えた。  
・誰でも飼育崩壊してしまうかもしれない現実を改める

私にできそうなこと  
【動物について】  
・猫や犬の預かりや世話  
・食事やトイレの世話  
・飼い主が留守中の世話  
・犬の散歩 等  
【飼い主に対して】  
・近所の人への啓発

無理は禁物

「自分に何ができるかな〜」初めましての受講生の会話が弾んでいます。

民生委員さんの声を大切に  
人をつきかき動物、動物をつきかき人、そのつきかきで地域全体  
関心・興味をもつ、知る  
子どもにも動物の福祉の話をする  
動物のネットワークを増やす




2023/01/28

## 養成講座開催にあたり それぞれの立場から

**甲賀市生活環境課**  
北村健太さん

ペットによる糞尿や鳴き声が酷いなど、ペットの飼育について、近隣住民の方々から市役所に相談に来られるケースがあります。これらは動物の問題だけでなく、飼育する側の人の問題でもあります。今回のボランティア養成講座を通じて、何らかの事情により適正に飼育できない方々の支援や動物を取り巻く課題を地域の皆様と一緒に考えていくことで、人も動物も住みやすい甲賀市になることを願っています。



**甲賀市地域共生社会推進課**  
中井浩吉さん

豊かな時代であっても、制度やサービスに乗らず、その隙間にこぼれ落ちてしまう生きづらさがあります。多頭飼育崩壊もそのひとつではないでしょうか。この養成講座は、一人ひとりの困りごとを地域課題と捉え、住民の協力を得て、仕組みにまで押し上げていこうとする好事例です。こんなにも上手く進んでいる理由は、それに応える用意があるからです。つまり「こうがが人福祉・動物福祉協働会議」という土壌がすでにあつたことだと言えます。

